おおがたうのはな日和

地域包括支援センターは
上越市が設置している高
齢者の総合相談窓口です
大潟保健センター内
025-535-1151

『住み慣れた場所で最期まで自分らしく暮らせる』地域システムを目指して

平成２５年６月２０日【第１回大潟区地域ケア会議】が開催されました。地域ケア会議とは、地域の医療・保健・福祉等の関係者が連携を密にしながら、地域に暮らす個々の高齢者を支えていくためのシステム（地域包括ケアシステム）の構築に向けて開催される会議です。今回の会議には、大潟区内の医療機関（医師・歯科医師・薬剤師）、ケアマネジャー、介護サービス事業所（デイサービス・ショートステイ・特養）、市役所の皆さんが集まり、３時間をかけて意見・情報交換が行われました。今後も地域のニーズに応じて、民生委員等の地域関係者、住民の皆さまにご協力いただき会議を開催していく予定です。

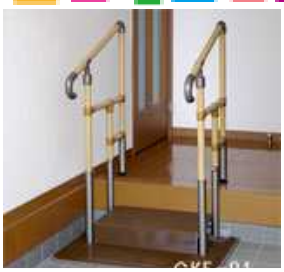
地域ケア会議に参加させていただき、多数の関係者が参集されたことについて、大潟区はまとまりのある地域だと実感したのと同時に、関係者の一員としてこころ強さを感じました。これだけの方々がこの地域にいることは、住民にとって大きな安心そのものです。「この地域で暮らせる幸せをこれからも支えたい」と気持ちを新たにしました。
しおさいの里　佐藤ケアマネジャー

～地域ケア会議に参加して～

暑さもようやく峠を越したようです。
先般、要支援向けサービスに対するニュースが取り沙汰されており今後が気になります。
さて、６月に大潟地域ケア会議が開催されました。地域の医療・保健・福祉等の関係者が集まり、お年寄りの方が安心・安全に住み慣れた地域で暮らすには？と考え、たくさんの方と意見交換ができ、事業所の役割や重要性を再確認できた大変良い会議でした。次回もぜひ参加したいと思います。
デイサービス大潟　清水相談員

シリーズ『ものは使いよう』NO３
～用具を活用して自分らしい生活を～

秋風が肌に心地よい季節になりました
ひざ・腰に負担をかけない立ち上がり動作のお手伝い【たっちあっぷ】をご紹介致します。寝室や居間に置くだけで、ベッド・布団・ソファ等からの立ち上がりをサポートします。また、玄関で「あがりかまち用」を使用頂ければ、置くだけで手すりとして使用できて、あがりかまちの昇降をサポートしてくれます。置くだけタイプで固定しないので床や壁を傷つけません。
パイプの径は32㎜と握りやすく、暗い場所で光る畜光ライン入りで夜も安心です。幅広スペースで安定感抜群！安心してご利用頂ける用具です。
アドバイザー
福祉用具専門相談員　滝澤　貴博さん
（株式会社ホームケアPlus）
介護保険レンタル対応（月額五百円程度）



悠久の時を超えて
人と人とのつながり　地域のひろがり

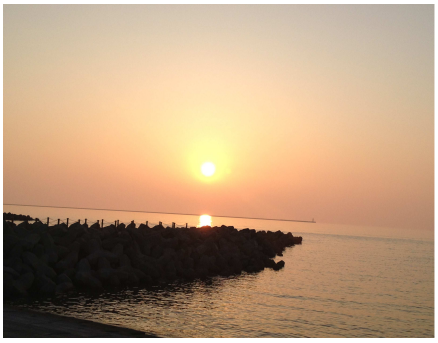
地域包括支援センターうのはな苑の母体施設である、しおさいの里等複合施設は、今年で開設15周年を迎えました。年を増すごとに地域住民の一員として絆が深まっていると実感する今日この頃、7月20日に開催された「しおさいの里夏祭り」の様子をお伝えします。

写真右が海音鼓太鼓の皆さま、大潟区を中心に活動され、担ぎ桶胴太鼓をメインに演奏されます。施設全体を賑やかな祭囃子で盛り上げてくれました。

写真真ん中が八社五社保存会の皆さまです。八社五社とは頸城地域13神社のことで、908年醍醐天皇の命により社殿建立された際、地固めの歌として唄いだされました。いつしか「ヨンヤーナー」の囃子をつけて唄われるようになったそうです。千年の時を大切に守りつがれているこの唄を、私たちも共に受け継いでいきたいと思います。

また、大潟商工会女性部の皆さま、当法人職員による屋台も夏祭りの醍醐味でした。かき氷に焼きそば、ヨーヨー、どれも子どもの頃のワクワクとした気持ちを思い出しました。

地域の皆さまのご協力とご理解を得て、15年という節目の夏祭りは大いに盛り上がり、大成功を収めることができました。心より感謝申し上げます。



地域で支え『愛』
認知症サポーター募集中！

7月12日（金）、頸城区『ユートピア希望館』にて「頸北・名立地区キャラバン・メイト連合会」が主催する、今年度第1回目の『認知症サポーター養成講座』が開催されました。今回の養成講座には、各地域の町内会役員をはじめ民生委員、福祉関係者の皆さまからご参加いただきました。昨年11月に講演した認知症劇のDVDを鑑賞後、『愛の家グループホーム上越名立』の管理者である小林兼吉氏より、認知症についての講話をいただき、笑いを交えた和やかな雰囲気の中での開催となりました。

出張講座のお申し込みは、しおさいの里ホームページにてご確認ください。

秋山ナースの一口健康メモ④

暑い日が続きます。

まだまだ熱中症に注意が必要です。**予防には、室温が２８度を超えないようにし、のどが渇く前に『補水』することが大切。**おしっこの色が濃い場合は、水分が足りないサイン。身体が熱くて頭痛や吐き気がしたらすぐ１１９番。熱中症予防で高齢者は、必要以上に塩分を摂る必要はないそうです。

塩分の摂りすぎで血圧が上がり脳梗塞を起こさないように注意しましょう。

看護師　秋山

公式ブログ《うみまち通信》ホームページ siosainosato.jp　検索！

今年の夏もあっちかったですね！次回はお正月の発行となります！雪降っているかな？　担当:荒井

～人と人とのつながり
地域のひろがりに貢献します～